第7回 血液 検査研究班班会議議事録

日 時 : 平成30年 12月 2日 15時00分~ 18時 00分

場 所:大宮ソニックシティ

出席者:原誠則、星孝夫、網野育雄、軍司雅代、蔵光寛行、

石井千晴、渋川絵美、中山智史、

議事内容(用紙不足の場合は欄右上にNoを記入し追加使用下さい)

N o

【議題】

- 1. 臨床検査精度管理事業について
- 2. 形態セミナーについて(事前準備)
- 3. 形態セミナーについて(当日)

【内容】

1. 臨床検査精度管理事業について(網野氏)

評価方法(A,B,C,D)についてと、データの配信方法について説明あり。各自担当項目について解説文章を作成し、網野氏に返信する。

担当:総評(網野氏)、フォトサーベイ(星氏)、白血球・血小板(渋川氏、中山氏)、赤血球(石井)、ヘモグロビン(軍司氏)、ヘマトクリット(原氏)、赤血球恒数(蔵光氏)

2. 形態セミナーについて(事前準備)

案内文配信(原氏): 構内図(県大 Hp より)、集合時間の注意事項、バス時刻表、駐車場位置、昼食持参願い etc.

名札ホルダー(原氏)、案内矢印看板作製(渋川氏)、領収書準備(軍司氏)、標本運搬(各自) 教本運搬(星氏)、2つ穴バインダー購入

- 3. 形態セミナーについて
 - 8:30 班員現地集合
 - 9:00 受付【中講義室】
 - 9:30 グループ分けテスト(紙)
 - 9:40 講義(シスメックス林氏)

顕微鏡準備、新システム動作確認、採点・班分け、昼食準備

11:30~12:30 休憩

12:30 正常→IDA→MA→CML→EBV→MM→ATL→(CLL・FL)→MDS→AML 各症例 15 分程度。全員同じ症例を各自の顕微鏡で観察し、前 2 つのテーブルで新システムに接続した顕微鏡を利用して星氏、網野氏が全体に向けて解説しながら進めていく。各テーブル受講生 4 名程度で8 班を予定。後方は学生を含めて、初心者用とし班員の人数を多くして質問し易い環境にする。サーベイモンキーを使用し、細胞名クイズやアンケートを随時実施する。

文責:石井千晴